

報道関係各位

日本最大級!サッカー少年・少女、1万名以上がチャレンジ!

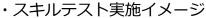
# サッカーの能力を測るスキルテスト 2016年1~2月に実施

ー女子サッカー選手 有吉佐織選手もチャレンジー

幼児・小中学生を対象としたサッカースクールを運営する株式会社クーバー・コーチング・ジャパン(本社:東京都港区、代表取締役社長:石橋 慎二)は2016年1月より、当社サッカースクール生徒1万名以上を対象としたクーバー・スキルテストを実施いたします。学校や教育機関では、個々人の学力を測る一つの目安として「学力テスト」が導入されています。同様に、サッカーの能力を測る一つの目安を「スキルテスト」とし、当社サッカースクールでは今後、定期的に実施していきます。

2016年1~2月に行う第一回目のスキルテストは、当社サッカースクールに所属するサッカー少年少女の中の、1万名以上が対象となります。全国1万名規模で実施するサッカーの「スキルテスト」は、過去に例を見ないユニークな取り組みです。

クーバー・コーチング・ジャパンは、日本のサッカーの発展と成功に貢献できるよう、今後も取り組んでまいります。





## ■. 2016年1~2月実施のスキルテスト2種目

(1) 10秒間でボールタッチ(トータップ)を何回できるか?



プレー動画
https://youtu.be/m-UkrOFKPnE
実演/有吉佐織 参考記録/42回
(女子サッカー選手/クーバー・フットボールパーク横浜ジョイナス)

(2) 10秒間でボールまたぎ (シザーズ) を何回できるか?



プレー動画
https://youtu.be/eHjJesse5p4
実演/有吉佐織 参考記録/32回
(女子サッカー選手/クーバー・フットボールパーク横浜ジョイナス)

#### ■. 方式

- ・サッカースクール開催中に、テスト種目を各選手が実施
- ・実行スピードの速さや、所定の時間内で実行できた回数を以って各選手の成績とする
- ・全選手の成績をデータベース化し、学年別に平均回数と最高回数を集計
- ・選手個別の成績と学年別の平均回数、最高回数が書かれた成績表を配布
- ・同じテスト種目を、1ヶ月後にも実施
- ・前回の成績の記載された成績表を各選手に配布

### ■. 個人別成績表(サンプル)





2016年1月~2月実施

## クーバー・スキルテスト

## 【テーマ】

10 秒でシザーズとトータップが何回(なんかい)できるか?

## 氏名 有吉 佐織 選手

## 1月と2月のあなたのきろく

シザーズ · · · · 1月32回→**2月[\*\*\*]回** 

トータップ · · · · 1月42回→**2月[\*\*\*]回** 

1月の回数(かいすう)とくらべてみましょう。ふえた人も、 へった人もれんしゅうをもっとがんばろう。

# 【参考記録】

	1月平均回数		1月最高回数		2月平均回数		2月最高回数	
※学年/種目	シザーズ	トータップ	シザーズ	トータップ	シザーズ	トータップ	シザーズ	トータップ
参考記録	27.3	45.5	32	50				
幼児・年中								
幼児・年長								
小1								



コメント ジャパンディレクター 冨嶋 均(とみしま ひとし)

全日空サッカークラブに入団し、現役時代は、横浜フリューゲルス(現在の横浜F・マリノス)、アビスパ福岡にてFWとしてJリーグで活躍。現役引退後は個人のテクニック向上を目指すクーバー・コーチングのスタッフとして大田校、ジョイナス校のスクールマスターを勤め、現在はクーバー・コーチング・ジャパンディレクターとして、日本全国のスクールを統括。

テストの成績の良し悪しが、サッカーの得手不得手に直結するものではありません。また得手不得手を正確に測定するためのテストでもありません。このたび実施するスキルテストの狙いは2点あります。1点目は、テスト後、配布される個人成績表を見て、自分の値と学年別の平均値、最高値とを比較し、刺激を受け、今後のトレーニングの励みにしてもらうことです。2点目は、1ヶ月後を目に実施するテストの数値と前回の数値を見比べ、成長の度合いを確認し、自らの成果と課題を実感してもらうことです。

#### ■. 関連ページ

http://www.coerver.co.jp/magazine/soccer/237

## ■クーバー・コーチングとは

世界各国のサッカー連盟や協会、クラブチームなどから高く評価されているサッカー・テクニック指導法(メソッド)。現在、世界30数ヵ国・地域で、この指導法をもとにスクールやキャンプなどさまざまな活動が展開されています。オランダの偉大なコーチ、ウィール・クーバー(元フェイエノールト監督)が1970年代に開発。スター・プレーヤーたちの動きをビデオで分析し、かれらの技術を「分解」、段階に分けて教えることで、より攻撃的な選手育成につながることを初めて見出しました。1984年、アルフレッド・ガルスティアン(元ウィンブルドンFC選手)とチャーリー・クック(元スコットランド代表)が、この考えをカリキュラムにまとめ、スクールのネットワークや教材を通して、世界で最も信頼される指導法となりました。

◆本部: □ンドン・東京、

◆ホームページ(英語): http://www.coerver.co.jp/english-top/

#### ■㈱クーバー・コーチング・ジャパンとは

クーバー・コーチングのメソッドをもとに、日本国内131ヵ所(2016年1月現在)でサッカースクールを展開し、十分にトレーニングを積んだプロのコーチ陣が、幼稚園から中学生まで約20,000人の子どもたちを指導しています。クーバーのスクールでは、学校や地域のクラブやチームなどとは異なり、「チーム」ではなく、「個人」のサッカー技術や運動能力、コミュニケーション能力などを高めることが目的です。各地から個人単位で参加する夏季・春季の「サッカーキャンプ」(合宿)も運営しています。また、プロのサッカー・コーチを養成する「クーバー・アカデミー・オブ・コーチング」も運営。優秀なプレーヤーと指導者を輩出することで、日本サッカー界の発展の一翼を担っています。

◆代表取締役社長: 石橋慎二(元・全日空横浜サッカークラブ主将)

◆本社所在地: 東京都港区南青山6丁目1番3号 コレッツィオーネ302

電話: 03-3407-2605 FAX: 03-3407-6317 ◆ホームページ: http://www.coerver.co.jp/

